

宮古西道路地域連携道路整備事業

(ネットワーク形成型)

再評価関係資料

- 1 大規模公共事業 再評価の概要
- 2 大規模公共事業 再評価調書 等

大規模公共事業再評価調書の概要

みやこにしどうろ

(宮古西道路 地域連携道路整備事業 (ネットワーク形成型))

担当部課：県土整備部 道路建設課

1 事業概要 (路線名：一般国道 106 号、所在市町村：宮古市)

○事業目的：一般国道 106 号は、県内陸部と沿岸部を結ぶ重要な幹線道路であり「岩手県地域防災計画」において「緊急輸送道路」に指定されている。また、東日本大震災津波では、避難路や物資の輸送路としての役割を担い、「岩手県東日本大震災津波復興実施計画」において「復興道路」に位置づけられている重要な路線である。一方で、**宮古市内における交通混雑が日常化していると共に、冠水による通行規制区間**があるなど、抜本的な改良を求められていた。そのため、国によりかかってないスピードで進められている宮古盛岡横断道路及び三陸沿岸道路と一体となった自動車専用道路の整備により、**交通混雑の緩和や復興加速への寄与、地域の活性化を支援**しようとするものである。

○事業内容：計画延長 L=3,400m、車道幅員 W=7.0m、全体幅員 13.5m

改良工 L=2,514.1m、橋梁工 L=486.9m (N=2 橋)、トンネル工 L=399.0m (N=2 箇所)

○事業期間：平成 15 年度～平成 30 年度 (前回評価時 平成 15 年度～平成 30 年度)

○総事業費：21,700 百万円 (前回評価時 17,700 百万円)

(平成 29 年度までの投資額 14,652.0 百万円、進捗率 67.5%)

2 事業の進捗状況等

○今回、(仮称) 田鎖トンネル (L=326m) の工事進捗に伴う補助工法の増と (仮称) 閉伊川横断橋下部工 (L=430.5m) における仮設工等の増が主な要因となり、総事業費の増が明らかとなったが、工事の進捗に影響はなく、**事業期間の延伸もないことから、計画どおりの事業の完了が見込める。**

3 社会経済情勢等の変化

○本県では、内陸部と沿岸部を結ぶ幹線道路ネットワークを始め、地域間の交流・連携の基盤となる道路など、更なる道路の整備を求められており、当該道路の整備促進については、**沿岸部市町村を中心に関係市町村等より整備促進を求める強い要望がある。**(宮古市ほか)

○また、**岩手県東日本大震災津波復興実施計画において、当該道路を復興道路と位置づけ、整備を進めている。**

○評点合計は前回評価時と同じであり、自然環境については、専門家の助言を受けながら環境等への影響が少ないよう対応して事業を進めている。

4 コスト縮減対策及び代替案

○コスト縮減対策としては、埋蔵文化財発掘調査で発生した残土を他工事に流用するなど、**約 0.6 億円のコスト縮減**を図ることとしている。

○代替案については、**都市計画決定され、宮古盛岡横断道路及び三陸沿岸道路との接続位置が決まっていることから、代替案立案の可能性はない。**

5 総合評価

○「事業の進捗状況等」については、総事業費の変更はあるものの、現在、**宮古中央インター線を供用していると共に、用地取得は完了しており、工事の遅延がなく、今後も計画に沿って事業を進めることが見込める。**

○「社会経済情勢等の変化」については、**事業に関する社会経済情勢、評価指標、自然環境等の状況に関して大きな変化は見られない。**

○以上のことから、大項目の評価が「A」、「AA」であることから、総合評価は「事業継続」とした。

事業名	地域連携道路整備事業 (ネットワーク形成型)		補助・単独	担当部課名	県土整備部道路建設課				
路線名等	一般国道106号	地区名	みやこはしどろ 宮古西道路	市町村	宮古市				
〔事業根拠法令等： 道路法第12条、第50条〕									
事業概要	<p>(1) 事業目的</p> <p>○解決すべき課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道106号は、宮古市を起点とし盛岡市に至る県内陸部と沿岸部を結ぶ重要な幹線道路であり、「岩手県地域防災計画」において「緊急輸送道路」に指定されていると共に、当該区間は平成11年度に地域高規格道路※「宮古盛岡横断道路」の整備区間に指定されている。 ・東日本大震災津波では、避難路や物資の輸送路としての役割を担ったところであり、岩手県東日本大震災津波復興実施計画において復興道路にも位置づけている重要路線である。 ・しかしながら、宮古市内における交通混雑は日常化していると共に、冠水による通行規制区間があるなど、安全で円滑な交通の支障となっている。 <p>※地域高規格道路：高規格幹線道路と一体的に機能し、地域において広域的な交流・連携を支える幹線道路ネットワークを構成する骨格的な道路。</p> <p>○整備によって得られる効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省によりかつてないスピードで進められている宮古盛岡横断道路及び三陸沿岸道路と一体となった自動車専用道路の整備により、宮古市内の交通混雑が緩和されると共に、冠水による通行規制区間の迂回ルートの確保が図られ、通行車両の安全性・快適性が向上することにより、幹線道路として安全で円滑な交通機能が確保される。 ・また、東日本大震災津波からの復興への寄与はもとより、平成30年春の開設が発表された宮古港と室蘭港を結ぶフェリー定期航路と一体となった物流の強化など、地域の活性化支援にも資する。 <p>(2) 事業内容</p> <p>全体計画延長：3,400m、車道幅員：7.0m、全体幅員：13.5m 改良延長：2,514.1m、橋梁延長：486.9m(2橋)、トンネル延長：399.0m(2箇所) ほか宮古中央インター線：600.0m</p> <p>(3) 整備目標等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通混雑の緩和、冠水による通行規制区間の解消：L=3,400m 								
	事業着手	H15年度	事業計画期	H15	～	H30	（再評価時全体計画期間） H22（当初全体計画期間）	用地着手 H16年度 工事着手 H19年度	
	事業費	当初計画 総事業費 (H15年) (うち用地費)	前回 再評価時 総事業費 (H28年) (うち用地費)	今回 再評価時 総事業費 (H29年) A (うち用地費)	事業費の状況 [百万円]				進捗率 F=E/A
					H12年～ B H27年	C	H28年	D	
	13,000.0 (1,028.7)	17,700.0 (1,154.5)	21,700.0 (1,159.5)	7,952.0 (1,154.5)	3,200.0 (0.0)	3,500.0 (5.0)	14,652.0 (1,159.5)	国庫 8,059 県単 6,593	67.5%
事業の進捗状況等	<p>(1) 事業の進捗状況</p> <p>ア 整備効果の発現状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年3月21日に、三陸沿岸道路 宮古道路の供用にあわせ「宮古中央インター線」が供用済みであり、宮古市松山～金浜間の時間短縮が図られている。 ・本線については、各インター間の整備完了後に供用予定であるため、現時点で供用区間はなく整備効果の発現はない。 <p>イ 未着工及び工事遅延等の理由並びに解決の見通し</p> <p>○中項目評価は、事業の進捗は順調であり、計画どおり確実な竣工が見込まれるため「a」とした。</p> <p style="text-align: right;">中項目評価 (a) . b . c</p>								
	<p>(2) 事業計画の変更の有無及び内容</p> <p>○変更内容 総事業費 変更前 17,700百万 → 変更後 21,700百万</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総事業費の増は、(仮称)田鎖トンネル掘削に係る補助工法の増と閉伊川横断橋下部工における仮設工等の増が主な要因であり、工事進捗に伴い、明らかとなったもの。 <p>○中項目評価は、変更内容が事業費見直しによる総事業費の増であり、工事が手戻りになることもなく、大幅な変更ではないため「b」とした。</p> <p style="text-align: right;">中項目評価 a . (b) . c</p>								
	<p>○中項目評価が「a」、「b」であることから、大項目評価を「A」とした。</p>								
	評価	AA・(A)・BB・B・C							

社会 経 済 情 勢 等 の 変 化	(1) 事業に関する社会経済情勢						
	ア 全国の状況						
	<ul style="list-style-type: none"> 激甚化する気象災害や切迫する巨大地震等に備えるための防災・減災対策、高度成長期以降に整備されたインフラの老朽化対策、個性豊かな活力ある地域の形成や成長戦略の具体化による「強い経済」の実現が強く求められており、国は、「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」、「豊かで利便性の高い地域社会の実現」及び「日本経済の再生」の4分野に重点化し、施策効果の早期発現を図ることとしている。 						
	イ 本県内の状況						
	<ul style="list-style-type: none"> 「いわて県民計画」においては、産業を支える社会資本の整備や安全で安心な暮らしを支える社会資本の整備を重点的な政策の柱として掲げており、この中で道路整備は、地域産業の競争力の向上を目指し、工業製品や農林水産物等の物流の円滑化を図る幹線道路ネットワークを構築することや、地域間の交流・連携の基盤となる広域振興圏相互や隣接県を結ぶ道路の整備を推進するとともに、通院・通学などの日常生活を支える道づくりを進めることとしている。 ・岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画において、災害に強い交通ネットワークの構築として、地域高規格道路「宮古盛岡横断道路」の一部区間である当該道路を含めた三陸復興道路整備事業を進めることとしている。 						
	ウ 施工地域における状況						
	<ul style="list-style-type: none"> ・当該道路の整備促進について、関係市町村等より強い要望がある。（宮古市ほか） 						
	○中項目評価は、全国又は本県において、政策や事業のあり方についての議論や見直しの大きな変化が見られないことから、「a」とした。						
	中項目評価 a . b . c						
	(2) 事業に関する評価指標の推移						
	評価指標	配点	事業着手時 評点 (H14)	前回再評価時 評点(A) (H28)	今回再評価時 評点(B) (H29)	増減 (B)-(A)	備考
必要性	車道等幅員	5	5 (現況5.5m)	5 (現況5.5m)	5 (現況5.5m)	0	
	曲線半径	5	3 (現況140m)	3 (現況140m)	3 (現況140m)	0	
	縦断勾配	5	0 (現況3.7%)	0 (現況3.7%)	0 (現況3.7%)	0	
	歩道設置の必要性	3	0 (不要)	0 (不要)	0 (不要)	0	
	混雑度	2	2 (1.70)	2 (1.42)	2 (1.42)	0	
	定時性	2	1 (8.3Km/h)	0 (4.4Km/h)	0 (4.4Km/h)	0	
	事故率	3	1 (履歴有)	1 (履歴有)	1 (履歴有)	0	※1
	過疎地域等の振興	5	0 (該当外)	3 (過疎)	3 (過疎)	0	
	計	30	12	14	14	0	
重要性	ネットワークの位置 付け	15	15 (地域高規格道路)	15 (地域高規格道路)	15 (地域高規格道路)	0	
	産業振興、生活支援	15	15 (7項目該当)	15 (7項目該当)	15 (7項目該当)	0	※2
	計	30	30	30	30	0	
緊急性	関連事業の有無	5	5 (あり)	5 (あり)	5 (あり)	0	※3
	冠水対策、主要渋滞 ポイント、老朽橋、 通行危険箇所等	5	5 (あり)	5 (あり)	5 (あり)	0	冠水区間
	10Km以内に迂回道路	5	0 (あり)	0 (あり)	0 (あり)	0	
	計	15	10	10	10	0	
効率性	費用便益比(B/C)	20	18 (2.5)	18 (1.9)	18 (1.6)	0	
熟度	用地取得の進捗状況	3	2 (約50%)	3 (100%)	3 (100%)	0	
	地元要望	2	2 (あり)	2 (あり)	2 (あり)	0	
	計	5	4	5	5	0	
計		100	74	77	77	0	(再々評価時/再評価時) 100%
※1 : 履歴有（前回再評価時：44.7件/億台キロ、今回再評価時：13.8件/億台キロ） ※2 : 物流支援・農業支援・林業支援・製造業支援・観光支援・公共施設アクセス・交通拠点アクセス ※3 : 宮古盛岡横断道路・三陸沿岸道路							

○ 費用便益分析

費用便益分析手法:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)

道路投資の評価に関する指針(案)第1編(平成10年6月)、第2編(平成11年11月)(単位:百万円)

区 分		事業着手時 (基準年: H14)	前回再評価時 (基準年: H28)	今回再評価時 (基準年: H29)
費用項目	改築費	11,125.0	17,612.8	21,877.1
	維持費	406.0	873.9	955.2
	総費用(C)	11,531.0	18,486.7	22,832.3
便益項目	時間短縮便益	21,203.0	26,092.0	27,103.0
	走行経費減少便益	1,444.0	4,210.0	4,374.0
	事故減少便益	1,087.0	1,747.0	1,815.0
	3便益 ①	23,734.0	32,049.0	33,292.0
	環境改善便益	-5.0	565.9	587.9
	拡張便益	4,680.0	2,306.3	2,395.7
	その他便益 ②	4,675.0	2,872.2	2,983.6
	小計(①+②)	28,409.0	34,921.2	36,275.6
	修正便益 ③	0.0	21,476.6	22,309.5
	総便益 ①+②+③	28,409.0	56,397.8	58,585.1
費用便益比(B/C) B(①+②)*C		2.5	1.9	1.6
〔参考〕修正費用便益比 B(①+②+③)*C		2.5	3.1	2.6

参考 将来交通量 11,900台/日(H32) 9,100台/日(H42) 9,100台/日(H42)

※費用便益分析において地域特性等考慮すべき特記事項

・総合評価では、効率性の他、地域格差(公平性)を加味した修正費用便益比(修正B/C)についても考慮する。

○ 関連する開発プロジェクト等の状況

・宮古盛岡横断道路 宮古西道路〔国施工区間〕(国土交通省: H23~H32)

・三陸沿岸道路 宮古道路(国土交通省: H22.3.21開通)、宮古田老道路(国土交通省: H23~H32) 等

○各評価指標の評点の合計が、前回評価時の90%以上であることから、中項目評価を「a」とした。

中項目評価 (a) . b . c

(3) 自然環境等の状況及び環境配慮事項

ア 動植物、地形・地質、歴史文化、景観等の状況及び岩手県自然環境保全指針による保全区分

・岩手県自然環境保全指針による保全区分 B D

・希少野生動植物生息の有無 あり

・埋蔵文化財包蔵地の有無 あり

岩手県教育委員会との協議及び現地調査を実施しながら事業を進めている。

イ 環境配慮事項及び環境等への配慮に要する事業費

・振興局公共事業等に係る希少野生動植物調査検討委員会への付議状況 付議している

・平成14年度の都市計画決定に際し、岩手県環境影響評価条例に基づき環境影響評価を実施。

・専門家からの指導と助言のもと環境調査等を実施し、環境等への影響が少なくなるよう配慮しながら事業を進めている。

①主な助言内容

・哺乳類については、侵入防止柵によって横断可能な構造物に誘導することにより、通行車両との衝突を回避すること。

・猛禽類及び希少な昆虫類については、営巣確認及び生息確認調査を実施し、専門家の意見のもとに環境保全措置を講ずること。

・希少な植物については、生育適地に移植を試みることに。

②対応状況

・専門家の助言を受けながら、希少種の移植やモニタリング調査等を実施。

・動物と通行車両の衝突回避のため、道路への立入防止柵を設置。

・橋梁及びトンネル計画により、地形改変を極力少なくするような道路を計画。

・工事における騒音・振動の軽減措置。

《環境等への配慮に要する経費》

・環境調査等(約250百万円)、立入防止柵(約37百万円)、切土・盛土の植生緑化(約61百万円)

合計 約348百万円

○中項目評価は、自然環境保全指針の「優れた自然」の保全区分毎の保全区分に沿って積極的な対応をしていることから「a」とした。

中項目評価 (a) . b . c

○中項目評価が「a」、「a」、「a」であることから、大項目評価を「AA」とした。

評 価 (AA) . A . B . C

社会
経
済
情
勢
等
の
変
化

コスト削減対策及び代替案立案の可能性	(1) コスト削減対策の実施状況及び今後の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財発掘調査の発生残土を他工事（圃場整備事業）へ流用してコスト削減 約40百万円 濁水処理により発生する無機質汚泥を盛土材に使用して運搬費をコスト削減 約20百万円 合計 約60百万円
	(2) 代替案立案の可能性	<p>①代替案として考えられる他の事業手法・工法の比較検討結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画ルートについては、都市計画決定されていることから、現計画（閉伊川右岸ルート）が適当であると判断している。 橋梁形式は、比較検討結果をもとに選定をしている。 <p>②今後における代替案立案の可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> 国により整備が進められている宮古盛岡横断道路及び三陸沿岸道路との接続位置が決まっていることから、代替案立案の可能性はない。

総合評価	(1) 総合評価													
	対応方針案		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 事業継続 ・ 要検討 ・ 中止 <p style="font-size: small;">（事業継続、見直し継続、休止、中止）</p> </div>											
	<p>（事業名）地域連携道路整備事業（ネットワーク形成型） 宮古西道路</p>													
	着手年度	完了予定年度	事業費（百万円）	投資事業費（百万円）	進捗率（%）	(1) 事業進捗状況		(2) 社会経済情勢				参考		
						進捗状況	計画変更	社会経済	評価指標	自然環境	評点	B/C		
	15	30	21,700	14,652.0	67.5%	A	a	b	AA	a	a	a	77	1.6
	（修正B/C=2.6）													
	<p>○総合評価に係るコメント</p> <p>①再評価の総括</p> <ul style="list-style-type: none"> 「事業の進捗状況等」については、総事業費の変更はあるものの、現在、宮古中央インター線が供用していると共に、用地取得は完了しており、工事の遅延がなく、今後も計画に沿って事業を進めることが見込める。 「社会経済情勢等の変化」については、事業に関する社会経済情勢、評価指標、自然環境等の状況に関して特に大きな変化は見られない。 以上のことから「事業継続」と評価したものである。 <p>②特記事項</p> <p>評価基準年以降の総費用、総便益により算出した残事業B/Cは5.0（修正残事業B/C=8.1）である。</p>													

※評価対象事業の位置図、計画平面図、標準横断面図等を添付のこと。

事業名	地域連携道路整備事業 (ネットワーク形成型)	補助	単独	担当部課名	県土整備部道路建設課
路線名等	一般国道106号	地区名	みやこにほの道 宮古西道路	市町村	宮古市

- 1 現在までの事業の経緯等
 平成6年12月 地域高規格道路「宮古盛岡横断道路」が、計画路線に指定。
 平成11年12月 「宮古盛岡横断道路」の一部を構成する「宮古西道路」が、整備区間に指定。
 平成12年度 着工準備期間として調査着手。
 平成15年度 国庫補助事業により事業着手。
 平成21年度 三陸沿岸道路宮古道路とあわせ「宮古中央インター線」が供用済み。(平成22年3月21日)

- 2 事業を取り巻く社会経済情勢等の変化の具体的説明
 当該国道の整備については、沿岸市町村を中心に整備促進を求める要望が多い。
 (最近の要望状況)
 ○宮古市(平成28年8月22日)
 ○平成28年台風第10号豪雨災害復旧・復興期成同盟会(平成28年12月27日)

3 費用便益分析の詳細(算定方法、算出根拠等)

費用便益分析手法:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)、道路投資の評価に関する指針(案)第1編(平成10年6月)、第2編(平成11年11月)

区 分		事業着手時 (基準年:H14)	前回再評価時 (基準年:H28)	今回再評価時 (基準年:H29)	
		残事業B/C			
費用項目	改築費	11,125.0	17,612.8	21,877.1	6274.8
	維持費	406.0	873.9	955.2	955.2
	総費用(C)	11,531.0	18,486.7	22,832.3	7,230.0
便益項目	時間短縮便益	21,203.0	26,092.0	27,103.0	27,103.0
	走行経費減少便益	1,444.0	4,210.0	4,374.0	4,374.0
	事故減少便益	1,087.0	1,747.0	1,815.0	1,815.0
	3便益 ①	23,734.0	32,049.0	33,292.0	33,292.0
	環境改善便益	-5.0	565.9	587.9	587.9
	拡張便益	4,680.0	2,306.3	2,395.7	2,395.7
	その他便益 ②	4,675.0	2,872.2	2,983.6	2,983.6
	小計(①+②)	28,409.0	34,921.2	36,275.6	36,275.6
修正便益 ③	0.0	21,476.6	22,309.5	22,309.5	
総便益 ①+②+③	28,409.0	56,397.8	58,585.1	58,585.1	
費用便益比(B/C)	B(①+②)*C	2.5	1.9	1.6	5.0
(参考)修正費用便益比	B(①+②)+③	2.5	3.1	2.6	8.1

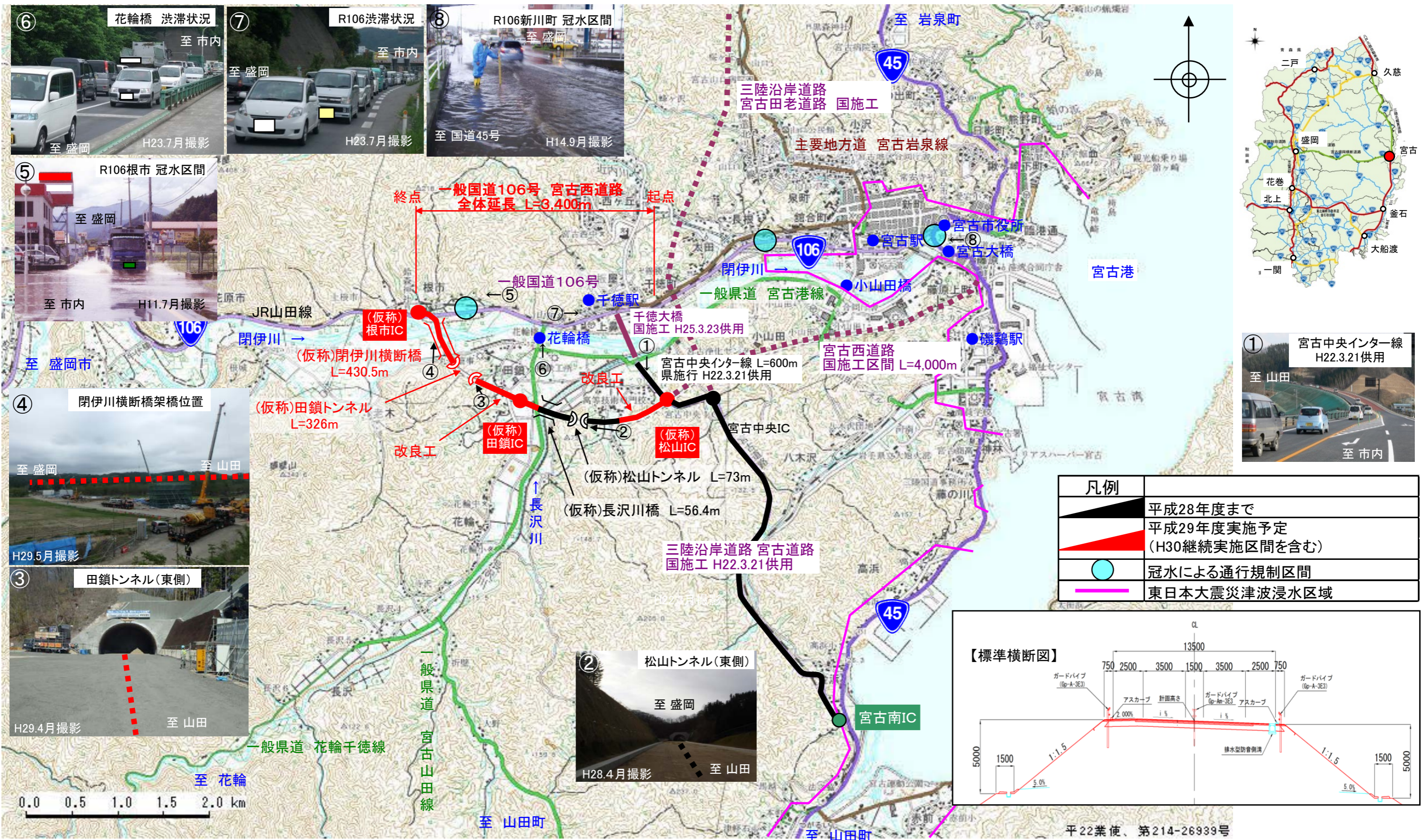
参考 将来交通量 11,900台/日(H32) 9,100台/日(H42) 9,100台/日(H42)

- (1)改築費:道路建設に要する費用を基準年において現在価値化したもの。
 (2)維持費:道路の供用開始後50年間における維持管理費を基準年において現在価値化したもの。
 (3)時間短縮便益:道路の供用開始後50年間における自動車に乗りたくないならば、生産活動を行うことによって産み出されるであろう価値(資源価値)、または自動車に乗り続けている時間を、他の目的に使用できるなら支払ってもよいと思う金額(行動価値)を、基準年において現在価値化したもの。
 (4)走行経費減少便益:道路の供用開始後50年間における燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費等の減少効果を、基準年において現在価値化したもの。
 (5)事故減少便益:道路の供用開始後50年間における人身事故、物損事故、救急や事故処理などに伴う公的損害、及び事故により発生する交通渋滞による損失の減少効果を、基準年において現在価値化したもの。
 (6)環境改善便益:道路の供用開始後50年間における大気汚染、騒音及び地球温暖化の道路整備による環境改善効果を、基準年において現在価値化したもの。
 (7)拡張便益:道路の供用開始後50年間における道路走行時の快適性、救急医療や消防等へのアクセス確保による緊急時に対する安心感などの効果を、基準年において現在価値化したもの。
 (8)修正便益:所得水準や物価基準といった地域間格差を考慮し、東京を基準(1.0)とした各地域別の地域修正係数を乗じたもの。

4 環境対策の具体的内容

- 専門家による指導と助言のもと、環境等への影響が少なくなるよう配慮しながら事業を進めている。
 ○主な対応
 ・希少野生植物の移植。
 ・希少野生動植物のモニタリング調査。
 ・地形改変が極力最小限となるように、一部構造物(トンネル・橋梁)で道路計画。
 ・排ガス対策及び低騒音型建設機械の使用を基本とする。

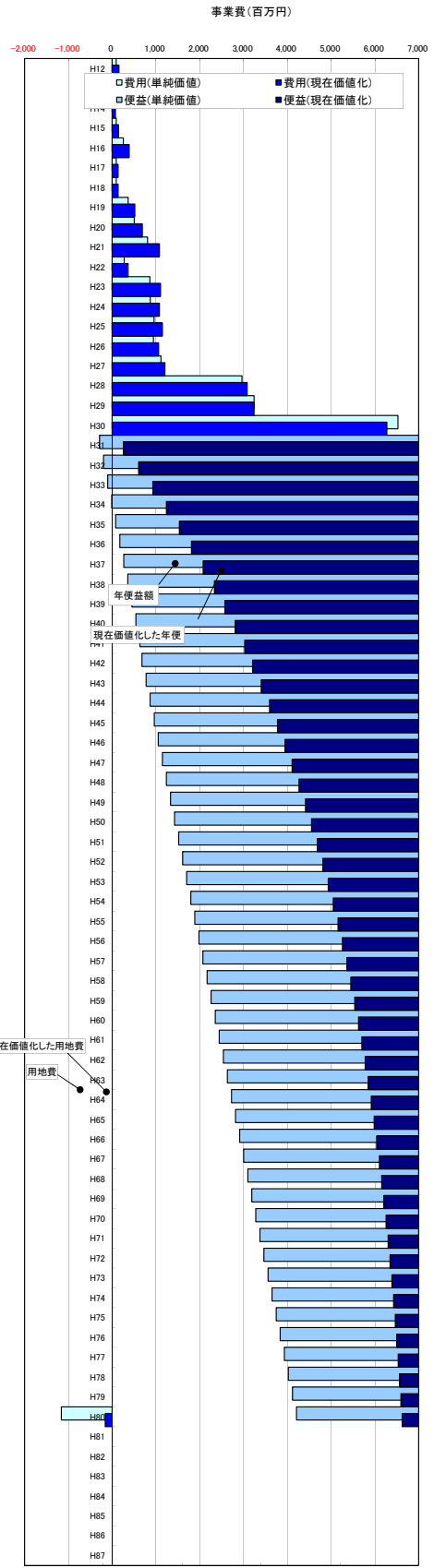
地域連携道路整備事業(ネットワーク形成型) 宮古西道路 実施状況図



費用対効果計算書【全体B/C】

48

路線名: 106号		地区名: 宮古西道路				単位: 百万円				
年度 (事業年度)	年次	現在価値 割引率	GDP デフレーター	費用				便益		
				建設費		維持管理費		便益額	現在価値	
				費用	現在価値	費用	現在価値			
-19	H12	1.94790	107.2	93	157.7	0	0.0	0.0	0.0	
-18	H13	1.87298	105.7	93	153.8	0	0.0	0.0	0.0	
-17	H14	1.80094	103.8	47	76.1	0	0.0	0.0	0.0	
-16	H15	1.73168	102.3	92	145.3	0	0.0	0.0	0.0	
-15	H16	1.66507	101.0	254	390.7	0	0.0	0.0	0.0	
-14	H17	1.60103	99.6	90	135.0	0	0.0	0.0	0.0	
-13	H18	1.53945	98.7	91	132.4	0	0.0	0.0	0.0	
-12	H19	1.48024	97.6	365	516.5	0	0.0	0.0	0.0	
-11	H20	1.42331	96.8	503	690.0	0	0.0	0.0	0.0	
-10	H21	1.36857	95.6	810	1,081.9	0	0.0	0.0	0.0	
-9	H22	1.31593	93.7	274	359.0	0	0.0	0.0	0.0	
-8	H23	1.26532	92.1	860	1,102.4	0	0.0	0.0	0.0	
-7	H24	1.21665	91.3	869	1,080.4	0	0.0	0.0	0.0	
-6	H25	1.16986	91.1	956	1,145.4	0	0.0	0.0	0.0	
-5	H26	1.12486	93.3	945	1,063.0	0	0.0	0.0	0.0	
-4	H27	1.08160	93.3	1,116	1,207.1	0	0.0	0.0	0.0	
-3	H28	1.04000	93.3	2,963	3,081.5	0	0.0	0.0	0.0	
-2	H29	1.00000	93.3	3,241	3,241.0	0	0.0	0.0	0.0	
-1	H30	0.96154	93.3	6,526	6,275.0	0	0.0	0.0	0.0	
0	H31	0.92456	93.3	0	0.0	46.24	42.8	2024.3	1871.6	
1	H32	0.88900	93.3	0	0.0	46.24	41.1	1998.7	1776.8	
2	H33	0.85480	93.3	0	0.0	46.24	39.5	1973.1	1686.6	
3	H34	0.82193	93.3	0	0.0	46.24	38.0	1947.5	1600.7	
4	H35	0.79031	93.3	0	0.0	46.24	36.5	1921.9	1518.9	
5	H36	0.75992	93.3	0	0.0	46.24	35.1	1896.3	1441.0	
6	H37	0.73069	93.3	0	0.0	46.24	33.8	1870.7	1366.9	
7	H38	0.70259	93.3	0	0.0	46.24	32.5	1845.1	1296.3	
8	H39	0.67556	93.3	0	0.0	46.24	31.2	1819.5	1229.2	
9	H40	0.64958	93.3	0	0.0	46.24	30.0	1793.9	1165.3	
10	H41	0.62460	93.3	0	0.0	46.24	28.9	1768.3	1104.5	
11	H42	0.60057	93.3	0	0.0	46.24	27.8	1755.0	1054.0	
12	H43	0.57748	93.3	0	0.0	46.24	26.7	1729.2	998.6	
13	H44	0.55526	93.3	0	0.0	46.24	25.7	1703.4	945.8	
14	H45	0.53391	93.3	0	0.0	46.24	24.7	1677.7	895.7	
15	H46	0.51337	93.3	0	0.0	46.24	23.7	1651.9	848.0	
16	H47	0.49363	93.3	0	0.0	46.24	22.8	1626.1	802.7	
17	H48	0.47464	93.3	0	0.0	46.24	21.9	1600.3	759.6	
18	H49	0.45639	93.3	0	0.0	46.24	21.1	1574.5	718.6	
19	H50	0.43883	93.3	0	0.0	46.24	20.3	1548.7	679.6	
20	H51	0.42196	93.3	0	0.0	46.24	19.5	1523.0	642.6	
21	H52	0.40573	93.3	0	0.0	46.24	18.8	1497.2	607.5	
22	H53	0.39012	93.3	0	0.0	46.24	18.0	1471.4	574.0	
23	H54	0.37512	93.3	0	0.0	46.24	17.3	1445.6	542.3	
24	H55	0.36069	93.3	0	0.0	46.24	16.7	1419.8	512.1	
25	H56	0.34682	93.3	0	0.0	46.24	16.0	1394.0	483.5	
26	H57	0.33348	93.3	0	0.0	46.24	15.4	1368.3	456.3	
27	H58	0.32065	93.3	0	0.0	46.24	14.8	1342.5	430.5	
28	H59	0.30832	93.3	0	0.0	46.24	14.3	1316.7	406.0	
29	H60	0.29646	93.3	0	0.0	46.24	13.7	1290.9	382.7	
30	H61	0.28506	93.3	0	0.0	46.24	13.2	1265.1	360.6	
31	H62	0.27409	93.3	0	0.0	46.24	12.7	1239.3	339.7	
32	H63	0.26355	93.3	0	0.0	46.24	12.2	1213.6	319.8	
33	H64	0.25342	93.3	0	0.0	46.24	11.7	1187.8	301.0	
34	H65	0.24367	93.3	0	0.0	46.24	11.3	1162.0	283.1	
35	H66	0.23430	93.3	0	0.0	46.24	10.8	1136.2	266.2	
36	H67	0.22529	93.3	0	0.0	46.24	10.4	1110.4	250.2	
37	H68	0.21662	93.3	0	0.0	46.24	10.0	1084.6	234.9	
38	H69	0.20829	93.3	0	0.0	46.24	9.6	1058.9	220.6	
39	H70	0.20028	93.3	0	0.0	46.24	9.3	1033.1	206.9	
40	H71	0.19257	93.3	0	0.0	46.24	8.9	1007.3	194.0	
41	H72	0.18517	93.3	0	0.0	46.24	8.6	981.5	181.7	
42	H73	0.17805	93.3	0	0.0	46.24	8.2	955.7	170.2	
43	H74	0.17120	93.3	0	0.0	46.24	7.9	929.9	159.2	
44	H75	0.16461	93.3	0	0.0	46.24	7.6	904.2	148.8	
45	H76	0.15828	93.3	0	0.0	46.24	7.3	878.4	139.0	
46	H77	0.15219	93.3	0	0.0	46.24	7.0	852.6	129.8	
47	H78	0.14634	93.3	0	0.0	46.24	6.8	826.8	121.0	
48	H79	0.14071	93.3	0	0.0	46.24	6.5	801.0	112.7	
49	H80	0.13530	93.3	-1,159	-156.9	46.24	6.3	775.3	104.9	
50	H81	0.13010	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
51	H82	0.12509	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
52	H83	0.12028	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
53	H84	0.11566	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
54	H85	0.11121	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
55	H86	0.10693	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
56	H87	0.10282	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
				19,029	21,877	2,312	955	70,199	33,292	①
								2,984		②
								36,276		①+②
								22,310		③



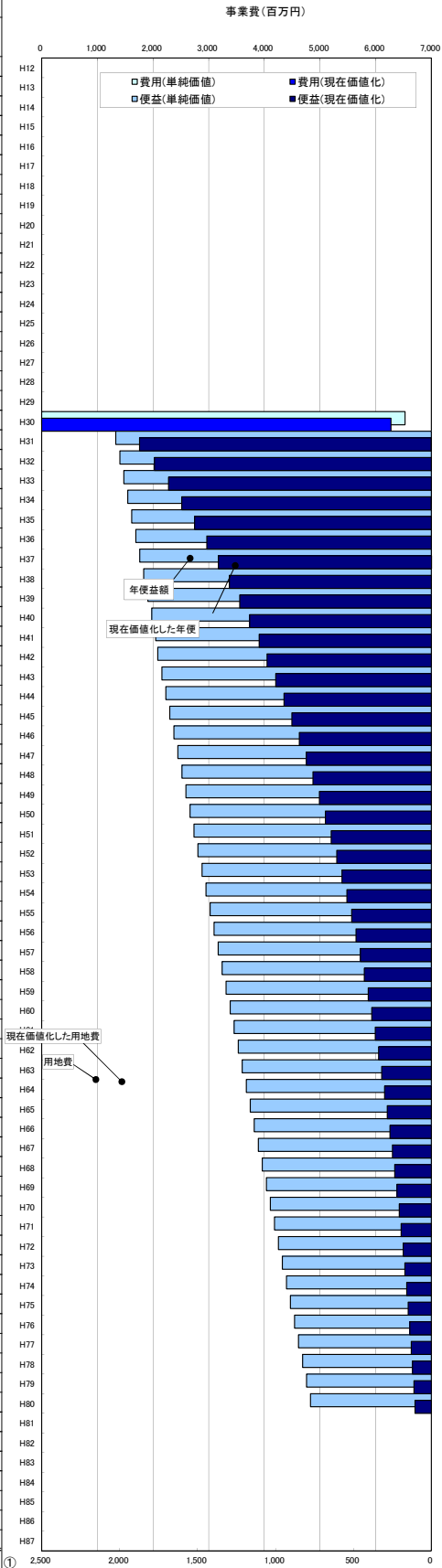
(参考) 修正便益 22,310 ③

総便益B(①+②) 36,276 百万円
 総事業費C 22,832 百万円

B/C= 1.6

(参考) 修正費用便益比
 修正B/C=(①+②+③)/C= 2.6

路線名: 106号		地区名: 宮古西道路				単位: 百万円				
年度 (事業 年度との 関係)	年次	現在価値 割引率	GDP デフレーター	費用		便益				
				建設費		維持管理費		便益額	現在価値	
				費用	現在価値	費用	現在価値			
-19	H12	1.94790	107.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-18	H13	1.87298	105.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-17	H14	1.80094	103.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-16	H15	1.73168	102.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-15	H16	1.66507	101.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-14	H17	1.60103	99.6	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-13	H18	1.53945	98.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-12	H19	1.48024	97.6	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-11	H20	1.42331	96.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-10	H21	1.36857	95.6	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-9	H22	1.31593	93.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-8	H23	1.26532	92.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-7	H24	1.21665	91.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-6	H25	1.16986	91.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-5	H26	1.12486	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-4	H27	1.08160	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-3	H28	1.04000	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-2	H29	1.00000	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
-1	H30	0.96154	93.3	6,526	6,275.0	0	0.0	0.0	0.0	
0	H31	0.92456	93.3	0	0.0	46.24	42.8	2024.3	1871.6	
1	H32	0.88900	93.3	0	0.0	46.24	41.1	1998.7	1776.8	
2	H33	0.85480	93.3	0	0.0	46.24	39.5	1973.1	1686.6	
3	H34	0.82193	93.3	0	0.0	46.24	38.0	1947.5	1600.7	
4	H35	0.79031	93.3	0	0.0	46.24	36.5	1921.9	1518.9	
5	H36	0.75992	93.3	0	0.0	46.24	35.1	1896.3	1441.0	
6	H37	0.73069	93.3	0	0.0	46.24	33.8	1870.7	1366.9	
7	H38	0.70259	93.3	0	0.0	46.24	32.5	1845.1	1296.3	
8	H39	0.67556	93.3	0	0.0	46.24	31.2	1819.5	1229.2	
9	H40	0.64958	93.3	0	0.0	46.24	30.0	1793.9	1165.3	
10	H41	0.62460	93.3	0	0.0	46.24	28.9	1768.3	1104.5	
11	H42	0.60057	93.3	0	0.0	46.24	27.8	1755.0	1054.0	
12	H43	0.57748	93.3	0	0.0	46.24	26.7	1729.2	998.6	
13	H44	0.55526	93.3	0	0.0	46.24	25.7	1703.4	945.8	
14	H45	0.53391	93.3	0	0.0	46.24	24.7	1677.7	895.7	
15	H46	0.51337	93.3	0	0.0	46.24	23.7	1651.9	848.0	
16	H47	0.49363	93.3	0	0.0	46.24	22.8	1626.1	802.7	
17	H48	0.47464	93.3	0	0.0	46.24	21.9	1600.3	759.6	
18	H49	0.45639	93.3	0	0.0	46.24	21.1	1574.5	718.6	
19	H50	0.43883	93.3	0	0.0	46.24	20.3	1548.7	679.6	
20	H51	0.42196	93.3	0	0.0	46.24	19.5	1523.0	642.6	
21	H52	0.40573	93.3	0	0.0	46.24	18.8	1497.2	607.5	
22	H53	0.39012	93.3	0	0.0	46.24	18.0	1471.4	574.0	
23	H54	0.37512	93.3	0	0.0	46.24	17.3	1445.6	542.3	
24	H55	0.36069	93.3	0	0.0	46.24	16.7	1419.8	512.1	
25	H56	0.34682	93.3	0	0.0	46.24	16.0	1394.0	483.5	
26	H57	0.33348	93.3	0	0.0	46.24	15.4	1368.3	456.3	
27	H58	0.32065	93.3	0	0.0	46.24	14.8	1342.5	430.5	
28	H59	0.30832	93.3	0	0.0	46.24	14.3	1316.7	406.0	
29	H60	0.29646	93.3	0	0.0	46.24	13.7	1290.9	382.7	
30	H61	0.28506	93.3	0	0.0	46.24	13.2	1265.1	360.6	
31	H62	0.27409	93.3	0	0.0	46.24	12.7	1239.3	339.7	
32	H63	0.26355	93.3	0	0.0	46.24	12.2	1213.6	319.8	
33	H64	0.25342	93.3	0	0.0	46.24	11.7	1187.8	301.0	
34	H65	0.24367	93.3	0	0.0	46.24	11.3	1162.0	283.1	
35	H66	0.23430	93.3	0	0.0	46.24	10.8	1136.2	266.2	
36	H67	0.22529	93.3	0	0.0	46.24	10.4	1110.4	250.2	
37	H68	0.21662	93.3	0	0.0	46.24	10.0	1084.6	234.9	
38	H69	0.20829	93.3	0	0.0	46.24	9.6	1058.9	220.6	
39	H70	0.20028	93.3	0	0.0	46.24	9.3	1033.1	206.9	
40	H71	0.19257	93.3	0	0.0	46.24	8.9	1007.3	194.0	
41	H72	0.18517	93.3	0	0.0	46.24	8.6	981.5	181.7	
42	H73	0.17805	93.3	0	0.0	46.24	8.2	955.7	170.2	
43	H74	0.17120	93.3	0	0.0	46.24	7.9	929.9	159.2	
44	H75	0.16461	93.3	0	0.0	46.24	7.6	904.2	148.8	
45	H76	0.15828	93.3	0	0.0	46.24	7.3	878.4	139.0	
46	H77	0.15219	93.3	0	0.0	46.24	7.0	852.6	129.8	
47	H78	0.14634	93.3	0	0.0	46.24	6.8	826.8	121.0	
48	H79	0.14071	93.3	0	0.0	46.24	6.5	801.0	112.7	
49	H80	0.13530	93.3	0	0.0	46.24	6.3	775.3	104.9	
50	H81	0.13010	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
51	H82	0.12509	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
52	H83	0.12028	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
53	H84	0.11566	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
54	H85	0.11121	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
55	H86	0.10693	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
56	H87	0.10282	93.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
				6,526	6,275	2,312	955	70,199	33,292	①
								拡張便益	2,984	②
								総便益	36,276	①+②
								(参考) 修正便益	22,310	③



総便益B(①+②) 36,276 百万円
 総事業費C 7,230 百万円

B/C= 5.0

(参考) 修正費用便益比
 修正B/C=(①+②+③)/C= 8.1